

平成30年度 佐世保中央高等学校 教育計画

1 校 訓

「誠実 自律 協力」

2 学校教育目標

- 佐世保中央高校の全職員は、保護者とともに生徒の夢実現のために全力を尽くす 【知】
- 佐世保中央高校の全職員は、生徒及び保護者、地域の方々と心のふれあいをめざす 【徳】
- 佐世保中央高校の全職員は、すべての生徒とともに凛とした生き方をめざす 【体】

◇学校教育目標達成を目指す合言葉＜キャッチフレーズ＞

「チャレンジ全開！ 佐世保中央 Three-Arrows」

3 学校経営方針 「互いに思いやりのある 夢をあきらめない集団づくり」

- ① 校訓にそった生徒像の共有・連携を図り、学びの特徴を生かした人づくりを進める。
- ② 生徒や保護者、地域から信頼され、教育実践と研鑽に努める、学び続ける教員を目指す。
- ③ 安全で安心して学べる教育環境整備に努め、絆づくりと居場所となる学校づくりに努める。
- ④ 個を磨き、他者と共に関わる力を育むために、平和教育・人権教育・特別支援教育を推進する。
- ⑤ わかりやすい情報発信に努め、学校の特性が生きる広報広聴機能の向上を目指す。
- ⑥ さわやか挨拶運動等を開催し、人生の基盤となる豊かな習慣づくりを行う。

4 本年度の重点目標 「つくる・つなぐ・つむぐ ~第3章~」

つくる	人間力を高める。学習だけでなく、資格取得・生徒会活動・部活動・学校行事・仕事等に積極的に取り組み、自分を大切に育てていく。	
	昼間	①高校生らしい挨拶・マナーを身につけさせ、品位ある人格の陶冶に努める。 ②授業規律を整え、「学び方を学ぶ」「学びなおし」等を取り入れた基礎学力の定着及び応用力の充実に努める。
	夜間	①キャリア教育の充実を通して、社会人として必要なスキルや公共心を育てる。 ②「学びなおし」の機会を設け、基礎的な学習内容の定着に努め、自ら学ぶ学習意欲の喚起を図る。
	通信	①学校行事を通して自己の再発見を促し、互いの交流の中で社会性を身につけさせる。 ②ともに学びあう環境づくりに努め、困難を克服して学ぶことに自覚と誇りを持たせる。
つなぐ	サポーターを増やす。人と強い絆でつながっていく力を身に付けていく。	
	昼間	①生徒会活動、学校行事等への積極的参加により、互いを大切に思い、協力する集団づくりに努める。 ②3年間を見通した計画的な進路指導を行い、進路希望実現率100%を目指す。
	夜間	①働きながら学ぶことへの自覚と誇りを高め、互いに励まし助け合う環境づくりに努める。 ②生徒会を中心に特別活動を奨励し、楽しくも感動的な学校行事等の充実を図る。
	通信	①生徒状況を的確に把握し、丁寧なサポートを通じた学習・進路指導の充実に努める。 ②生徒会体験を通して、人に奉仕する喜びを感じる場面の創出により、自尊感情や自己肯定感を高める。
つむぐ	人は物語をつむぐ。それぞれが思い描く人生のストーリーにおいて、自分の力でできること、周囲の力を借りて進んでいくことに視点を置き、多くの人と心地よい関係性を築く力を磨いていく。	
	①各課程において、情報交換会を定期的に開き、生徒情報を共有し、全職員で指導にあたる。 ②S CやS S Wと連携し、関係機関と緊密につながる体制強化を図り、効果的な支援に努める。 ③三課程合同行事（中央祭等）の充実に努め、チーム中央としての意識の高揚を図る。 ④郷土を愛し、地域に感謝して、進んで社会に貢献しようとする豊かな心を育てる。 ⑤施設設備の整備・充実を図り、生徒が安全・安心に活動できる教育環境づくりに努める。	